

員としての政務活動は議員報酬の中を行なべき。
自らに厳しく、身を律する。桐生市議会議員報酬、年間約746万円(令和2年度)。更にプラスされる政務活動費年間38万円。この38万円は所得にも入らない。すなわち無税。これでいいのか。議員には政務活動費。群馬県議会議員、年間360万円。桐生市議会議員、年間38万円。実質報酬でありながら、国会議員にいたつては領収書の交付も義務付けられない。実質報酬でありながら、所得税も納めない。年収300万円以下の市民・国民が多くをしめる中、こんな環境に甘んじて、市民・国民の意見を代弁できるのか!

「政務活動費」は年間38万円!
第2議員報酬と批判される
何故かは?
22人の議員中ただ一人、
政務活動費全額返納。

**令和2年度
政務活動費
収支報告書**

政務活動費は、地方議会の活性化や議員の調査研究その他の活動基盤の充実等を図る観点から、これらの活動に必要な経費の一部を助成するものです。本市では、桐生市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派または無会派議員に対し、議員一人あたり年額380,000円を半期(4月、10月)ごとに交付しています。収支報告書には、原則、1円以上の支出に対し領収書の添付を義務付けており、年度ごとに精算しています。支出額が交付額に満たない場合には、その残余額を返還しています。

交付額		合計						
会派及び 無会派議員名	創志会	そうぞう未来	クラブ21	公明クラブ	日本共産党議員団	飯島英規	歌代公司	合計
会派及び 無会派議員数	7人	6人	3人	2人	2人	1人	1人	22人
4月～9月分	1,330,000	1,140,000	570,000	380,000	380,000	190,000	190,000	4,180,000
10月～3月分	1,330,000	1,140,000	570,000	380,000	380,000	190,000	190,000	4,180,000
合計	2,660,000	2,280,000	1,140,000	760,000	760,000	380,000	380,000	8,360,000

支出額		合計						
会派及び 無会派議員名	創志会	そうぞう未来	クラブ21	公明クラブ	日本共産党議員団	飯島英規	歌代公司	合計
研究研修費	0	10,000	0	0	19,200	0	0	29,200
調査旅費	0	0	0	0	0	0	0	0
資料作成費	1,549,505	891,133	297,770	82,782	222,776	0	180,242	3,224,208
資料購入費	627,496	447,844	244,750	221,100	139,698	0	57,114	1,738,002
広報費	651,155	978,496	601,360	0	290,320	0	0	2,521,331
広聴費	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の経費	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2,828,156	2,327,473	1,143,880	303,882	671,994	0	237,356	7,512,741

※この表は、25議員(住職)令和元年5月2日から令和5年5月1日)に交付された。令和2年4月分から令和3年3月分までの12か月分を集計しています。
※支出額が交付額を上回る場合には、その差額は会派及び無会派議員の負担となります。

事実を知り、考える。人生が豊かに、人生に希望が持てる。

CO₂とは何か?

温暖化ガスが地球を暖める。事実を知れば、何もこわくない。

生命を生み育む、命の気体=CO₂。地球誕生時の空気中CO₂比率は、95%。地球上に生物が誕生し、炭素(C)を取り込み、CO₂が減る。生物の繁栄に伴ってCO₂がどんどん減る。生物に使いつくされ、現代、0.04%。現代の「温室効果」とは、たとえば「CO₂が0.04%から0.05%に増えて気温が上昇する」という状態を指す。CO₂がないと生物は死滅する。逆にCO₂濃度が上がると、植物は生育促進する。CO₂濃度が上がる時代、何と幸せな時代、ただで手に入る富。



新型コロナウイルスとは何か?

新型コロナウイルスが人類をおそう。事実を知れば、何もこわくない。

日本における新型コロナの実力は? 「ウイルス干渉」でインフルエンザが激減。新型コロナとインフルエンザ。どちらが日本社会にダメージを与えたか? 每年数千万人が感染し、約1万人が死亡してきた、インフルエンザ。子供たちも多く亡くなつた。それに対して新型コロナは? 新型コロナとインフルエンザとの冷静な比較が必要。過去インフルエンザで、まん延防止措置や緊急事態宣言が出たことは一度もない。

命とは何か?

かぜでさえ、西洋医学はなおせない。自分の免疫でしかなおせない。かぜの治療薬ができたらノーベル賞と、言われる。命のしくみを知れば、何もこわくない。

人間(命)は、化学反応のかたまり。化学反応を支える*約13,000種類の酵素(消化酵素・代謝酵素)。酵素の働きには*60ミネラルとビタミンが不可欠。ビタミンはミネラルなしでは何の働きもできない。5大栄養素の中心はミネラル。

(※数については諸説あります。)

「市民自治」を創る**いいじま英規****【飯島 英規 プロフィール】**

経歴 昭和35年11月28日桐生市生まれ
南小・川内中・桐高・新潟大(法)卒業
平成2年衆議院議員須永徹公設第一秘書
平成5年生命保険募集代理店開業
平成7年桐生市議会議員当選・2期8年務める
平成15年司法書士試験合格
平成23年桐生市議会議員8年ぶり3期目当選
平成27年4期目、平成31年5期目当選

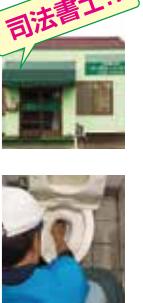
現在 司法書士法人リーガル・パートナー代表司法書士
保険代理店 (有)オフィスイイジマ代表者取締役
桐生市議会議員5期

いいじま ひでき HIDEKIとは?

頼れる法律家 専門性を活かす

四十九日、飯島さんは自宅に来てくれて、借金の処理や遺産分割について他の兄弟に、丁寧に説明してくれ救われました(兄弟が納得)。【桐生市浜松町S様】

司法書士!!



口より行動!! 現場で汗をかく

水曜日朝6時、誰よりもまじめにトイレ掃除を続けてくれています。おかげで、桐生の玄関口の公衆トイレ(桐生・新桐生・西桐生駅)はきれいに保てています。【桐生を日本一美しい街にする会:一色代表】

〒376-0041 桐生市川内町2-35-3

090-7808-7611<http://iijima-hideki.com> hideki@office-iijima.com

権力にこびず、ポストを追わず、 よごれきつた政治の世界に、 一石を投じられる議員たらん。

今も、不器用ですが愚直(ぐちょく)に、この初心に忠実に政治活動を続けています。

市政の主人公は市民の皆様。議員そして公務員は公僕、公のしもべ。

主権者の公共的意実現のために市政は存在。議員は、常に1市民・1納税者の視点に立つべき。



34歳で市議会議員として初当選(政党公認・労働組合推薦)。しかし、政党組織にしばられ、**1市民・1納税者の視点での活動**ができず、政治を一旦断念(2期8年・42歳)。法律家(司法書士)に転身し、8年のブランクを経て、50歳で**市民派議員**として再生。

平成23年 1,782票 第13位当選(3期目 50歳)
平成27年 2,021票 第12位当選(4期目 54歳)
平成31年 1,932票 第7位当選(5期目 58歳)

議案第66号 令和2年度桐生市一般会計補正予算(第5号)について、反対の立場で討論させていただきます。

新庁舎建設地は現在地に確定します。 によって、新庁舎建設地は現在地に確定します。場所が確定してしまったのです。本当にここでよいのか。今となつては、合併特例債の発行期間、時間切れ、ということは認識しています。過日、全員協議会において、他の候補地についてのいくつかの検討経過も示されました。場所がみどり市である。用途地域の制限がある。ということで現在地。という説明を受けました。今となつては、私は代替策はありません。ならば賛成しかないのか。

庁舎建設は、後世の桐生市民からみても大問題です。 向こう50年を見据えた上での大いな政治課題です。いついかなる時も庁舎が市民のために十全に機能しなければならない。そもそも、庁舎整備問題は、大規模地震が発生した場合、倒壊又は崩壊の危険性の高い庁舎は、県内自治体では桐生市庁舎のみであります。加えて、老朽化の課題を抱えていた。自治体庁舎が崩壊した平成28年4月の熊本地震の教訓からも、庁舎は市民を守るために防災拠点としての重要性が再認識された。すなわち防災拠点としての重要性、このことが庁舎整備問題の出発点です。

この間に、地球レベルでの気候変動の影響か、水害ハザードマップに沿った形での、豪雨・氾濫が日本列島をおおっています。昨日の朝刊の一面、九州豪雨・氾濫拡大7人、不明17人に飛騒川も氾濫岐阜3900人孤立。行政が、頻発洪水被災地区については、土地を買い上げ、居住移転を勧める政策も考慮される時代にすでに入りました。庁舎現在地は、水害ハザードマップによると、最大大雨浸水3メートル未満、流速が早く木造家屋が倒壊する恐れがある区域に位置しています。平成30年時点での知見で、1000年に一度の大雨の場合、令和2年現在、この知見は変わらないのか。今後の

気候変動を考慮すると、この知見は容易に変わりうるのではないか。1000年に一度が10年に一度にならないという保証を誰がしてくれるのか。いざ水没となれば、湖に浮かぶ庁舎、たとえ1階部分はピロティ構造で救われ、庁舎機能は維持可能だとしても、車での出入りは不能。出入りは、ヘリコプターですか、船ですか。そんな状態で、桐生市民のために、庁舎が十全に機能できるのか?はなはだ疑問です。もし仮に、所在地がみどり市であれば、将来の合併に向けてのみどり市民への大きな政策的アピールにもなりました。用途地域の変更は、群馬県との協議の上、1年もあれば可能であったと、考えます。この間、本当に、真剣に精査したのか?表紙のかげ替えをしただけではないのか。あまりにも大きな政策課題に対して、真摯に精査した痕跡が、口頭での説明はありましたか、文書からは見えない。泥の湖に浮かぶ庁舎。容易に予測しうる、この光景。他の選択肢がありながら、時間切れを理由に、結論を導く、現在地での新庁舎、本体工事費約58億円の市民・国民の血税、総工事費はいくらに膨らむのか。この決断に、正当性を見いだすことには、私はできません。コロナ対策には賛意を表しますが、庁舎問題、出発点としての大議案、反対の意を鮮明にさせていたく意味で、あえて補正予算案全体について反対させていただきます。



飯島 英規 議員

本会議反対討論
(令和2年7月10日)

50年に1度の大事業 市役所の建て替えは、現在地でいいのか?

賛成20反対1で可決(22人の議員中ただ一人反対)

なぜ、ただ一人なのか。
誰に忖度(そんたく)しているのか?

